

ごみゼロ新聞

発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会 TEL／0868-32-2203

ごみを減らす3つのR 基本を忘れず、いつも心に3R！

「津山圏域クリーンセンターができて、なんでも可燃ごみに入れられるようになった！」なんて思いませんか？実は、プラスチック容器包装や雑がみ等の資源化物が混ざった可燃ごみがとても多くなっているんです。

ごみ減量の基本である3R（リデュース・リユース・リサイクル）に普段から気をつけ、ごみの適正な分別と減量にご協力ください。一人一人がごみ減量に取り組むことが大切です！

リデュース Reduce

発生抑制 ごみになるものを減らす

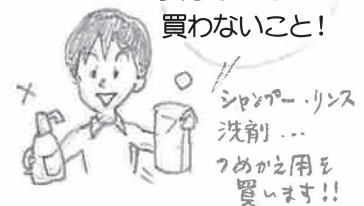
- ・中身を詰め替えてできる商品を買う
- ・買いすぎないよう、本当に必要なものか考えて買う
- ・料理を作りすぎない。食べ残さない

ごみになるものを
減らすには
要らないものは
買わないこと！

リユース Reuse

再使用 何度も繰り返し使う

- ・要らなくなったものは人に譲る
(フリーマーケットやリユースショップを活用する)
- ・津山圏域クリーンセンターのリサイクルプラザを利用する
- ・フードバンクに協力する



リサイクル Recycle

再生利用 再び資源として利用する

- ・市の資源回収（びん・缶・ペットボトル他）、地域の廃品回収（古紙等）、スーパーなどの店頭回収（トレイ、牛乳パック他）などを利用する

雑がみは
紙袋や
紐でまとめて



ごみを減らすための第一歩 分別の徹底を！

3Rで満足していない方に
おすすめ！

他にもあります。2つ追加して **5R**

実践してみませんか？

リフューズ Refuse

断る ごみになるものを断る

- ・マイバッグ持参、レジ袋、不必要な箱や包装は断る
- ・コンビニなどでプラスチックのスプーンを断る



リペア Repair

修理する 修理して使う

大切に使う！！

- ・靴やかばん、服などの修理ができるものは修理して使う

ごみゼロ新聞調査隊と始めよう

コンポスト、ほかし処理容器、電気式生ごみ処理機で 生ごみ減量！

家庭から出る可燃ごみの約4割を占める生ごみ。生ごみは水分を多く含むため燃えにくく燃え残りの灰の量も増えます。焼却するのではなく家庭で処理すれば、花や家庭菜園などの堆肥として有効利用でき、生ごみの減量にもつながります。

今回は家庭で生ごみを処理するための「生ごみ処理機器」の使い方を紹介します。

ほかし処理容器



生ごみに「ほかし」をかけて密閉し、発酵生ごみにします。
できた発酵生ごみは畑やプランターなどの土に混ぜ込んで活用します。※熟成期間が必要なため複数設置が必要です。

- ① 水を切った生ごみを入れ、上から「ほかし」をかけ、ふたをします。
- ② 容器がいっぱいになるまで①を繰り返し、1～2週間程度ねかせます。
- ③ ②を土とよく混ぜ2～3週間熟成させると堆肥として使用できます。

ワンポイントアドバイス 🌿 コックから出てくる液肥は薄めて肥料として利用できます。

使用上の 注意点

- ・直射日光のあたらない場所に容器を置く
- ・ふたをしっかりと閉める。発酵してふたが膨らんだらガス抜きをする。
- ・夏は「ほかし」を多めに入れる
- ・卵の殻、貝殻などは細かく砕く



コンポスト



生ごみや草木などを土と混ぜて堆肥にします。
できた肥料は畑やプランターなどの土に混ぜ込み活用しましょう。

- ① 穴を掘って、下部が地中に10cm程埋まるように設置し、コンポストの周りに土をしっかりと被せ、よく踏み固めます。
- ② コンポストの底に枯葉などで床を作り、水を切った生ごみを入れます。
- ③ 土を入れ、よく混ぜ込みます。この際乾いた土で覆うことにより、悪臭防止や虫を防ぐ効果があります。
- ④ ②～③をコンポストがいっぱいになるまで繰り返したら、中身が発酵するまで1ヶ月程度ねかせます。発酵したものは堆肥として使用できます。

ワンポイントアドバイス

🌿 コンポストの周りにしっかりと土をかぶせることで、虫の侵入や風などによる転倒が防げます。

生ごみは
土に返すのが
ベスト！

コンポスト、ほかし処理容器の使用上の注意点

しっかり水切りしたり、天日で軽く乾かすと腐敗や虫の発生を防ぐことができます。

大きな生ごみは小さくすると発酵・分解しやすくなります。

✕ 入れてはいけないもの

プラスチック、ビニール、アルミホイルなど土にかえらないもの

△ 悪臭の原因となるもの

肉類、魚類、腐ったもの、水分の多いもの、油分の多いもの

△ 分解しにくいもの

大きな骨、貝殻、卵の殻、紙、木、割り箸など

みみずが食べられないものは
土にかえられないよ...♡



○出典 みみずのカーロシェファー先生の自然の学校
今泉みね子〔著〕 合同出版

令和4年度生ごみ処理機器の購入補助について

※過去5年以内に補助を受けていない人が対象です

予算の上限に到達次第受付終了となります。

必ず購入前に電話で申し込みをしてから、

市が指定する販売店にて購入してください。

申し込み：津山市環境事業課 ☎ 32-2203



生ごみ処理機器購入補助に
についての市ホームページQR

ごみゼロ新聞調査隊も実践しています！

ごみゼロ新聞調査隊も実際にコンポスト、ほかし処理容器を活用して生ごみの減量と堆肥づくりに取り組んでいます。

次号で結果、感想を紹介します。皆さんも一緒に取り組んで感想を共有しましょう！



隊員 A (コンポスト)

畑にコンポストを
設置しました。
できた肥料で
おいしい野菜を
作るぞ！



隊員 A



ほかし処理容器を
設置しました。
できた肥料でミニトマトを
作ります！

隊員 B

わが家では
コックハシの
密閉容器2つで
生ごみ処理を
しています

「ほかし」



隊員 B (ほかし処理容器)

さてその後どうなったでしょう...？ 次号をお楽しみに

津山圏域クリーンセンターでごみ質調査を行っています。

津山圏域クリーンセンターでは搬入された事業系ごみの「ごみ質調査」を実施しています。

あなたの会社・事業所では、きちんと「ごみの分別とリサイクル」を行っていますか？

資源ごみを分別せずに捨ててしまうと、資源化されず可燃ごみや不燃ごみとして処分されます。紙ごみは古紙再生業者に引き渡し、缶、びん、ペットボトル（ラベルとふたをとり中を水ですすぐ）は資源ごみとして出しましょう。



家庭では分別している
ペットボトルが
事業所で分別しないと
可燃ごみになっている！



段ボールは分別すれば
リサイクル
できるのに。



ペットボトルはふたとラベルをとって中を水ですすぐ！

段ボール、OA用紙等の紙類は資源化物です！

ぜひ分別して

古紙再生製業者等に引き渡し、資源化しましょう！！

事業者は事業活動に伴って生じた廃棄物を適正に処理しなければなりません。
収集運搬業者と相談して、ごみの適正な処分、資源化にご協力ください！

情報掲示板

ごみの分別・出し方の出前講座

ごみの正しい分別の仕方について、出前講座を行っています。
少人数でも、屋外でも簡単な講習会を開催します。

どちらも
気軽に
ご相談ください

ごみステーション分別指導

ごみ収集日当日の朝7時頃から地域のごみステーションに職員が出向き分別指導を行います。

ごみゼロ新聞へのご意見・
ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』
津山市環境事業課3R推進係 Tel 32-2203 Fax 23-7055
E-mail: gomizero@city.tsuyama.lg.jp

